

様式第1号の2

研修カリキュラム対応確認表

1 介護職員初任者研修

科目名・項目名	研修時間数				講師名
	計	通学	通信	実習	
1 職務の理解 (6 時間)					
(1) 多様なサービスの理解	3	3			谷川房子
(2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解	3	2		1	
2 介護における尊厳の保持・自立支援 (9 時間) ※通信上限 7.5 時間					
(1) 人権と尊厳を支える介護	6	1	5		馬氷裕一朗
(2) 自立に向けた介護	3	0.5	2.5		
3 介護の基本 (6 時間) ※通信上限 3 時間					
(1) 介護職の役割、専門性と多職種との連携	2	1	1		馬氷裕一朗
(2) 介護職の職業倫理	1	0.5	0.5		
(3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント	2	1	1		
(4) 介護職の安全	1	0.5	0.5		
4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (9 時間) ※通信上限 7.5 時間					
(1) 介護保険制度	3	0.5	2.5		馬氷裕一朗
(2) 医療との連携とリハビリテーション	3	0.5	2.5		
(3) 障害福祉制度およびその他制度	3	0.5	2.5		
5 介護におけるコミュニケーション技術 (6 時間) ※通信上限 3 時間					
(1) 介護におけるコミュニケーション	3	1.5	1.5		馬氷裕一朗
(2) 介護におけるチームのコミュニケーション	3	1.5	1.5		
6 老化の理解 (6 時間) ※通信上限 3 時間					
(1) 老化に伴うこころとからだの変化と日常	3	1.5	1.5		谷川房子
(2) 高齢者と健康	3	1.5	1.5		
7 認知症の理解 (6 時間) ※通信上限 3 時間					
(1) 認知症を取り巻く状況	1	0.5	0.5		馬氷裕一朗
(2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	2	1	1		
(3) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	2	1	1		
(4) 家族への支援	1	0.5	0.5		

8 障害の理解 (3 時間) ※通信上限 1.5 時間					
(1) 障害の基礎的理解	1	0.5	0.5		馬氷裕一朗
(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	1	0.5	0.5		
(3) 家族の心理、かかわり支援の理解	1	1			
9 こころとからだのしくみと生活支援技術 (75 時間) ※通信上限 12 時間					
【基本知識の学習】 (11 時間)					
(1) 介護の基本的な考え方	4	3	1		上西悦子
(2) 介護に関するこころのしくみの基礎的理解	4	3	1		
(3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	3	2	1		
【生活支援技術の講義・演習】 (54 時間)					
(4) 生活と家事	5	2.5	0.5	2	講義 佐土原美鈴 実習 藤本 直
(5) 快適な居住環境整備と介護	4	2.5	0.5	1	
(6) 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.5	3	0.5	4	
(7) 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.5	3	0.5	4	
(8) 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.5	3	0.5	4	佐土原美鈴
(9) 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.5	3	0.5	4	
(10) 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.5	3	0.5	4	講義 佐土原美鈴 実習 藤本 直
(11) 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	4	2.5	0.5	1	
(12) 死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護	3.5	1.5	1	1	
【生活支援技術演習】 (10 時間)					
(13) 介護過程の基礎的理解	5	3	2		佐土原美鈴
(14) 総合生活支援技術演習	5	3	2		
10 振り返り (4 時間)					
(1) 振り返り	3	3			谷川房子
(2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	1	1			
11 修了評価 (1 時間程度)					
修了評価 (筆記試験)	1	1			谷川房子